

のぞみ 2010

平成22年度上半期 ディスクロージャー誌

のぞみ信用組合の現況

ごあいさつ

組合員様をはじめ地元の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。この度、平成22年度上半期のディスクロージャー誌を作成いたしましたのでご高覧いただき、当組合に対するご理解をより一層深めて頂ければ幸いに存じます。

さて、回復基調にありました日本経済もデフレと円高等の影響で先行きに不透明感が出てまいりました。特に当組合の営業地盤であります大阪は輸出関連の企業が多く、引き続き厳しい状況が続くものと思われま

す。このような中で、当組合は平成22年度を「より良い変化へ挑戦する年度」と位置づけ、直向きな営業活動を実践し、お客様のことをもっとよく知ることでお客様より満足いただける経営の実現を目指してまいります。

役職員一同、引き続き鋭意努力を重ねてまいりますので、一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成22年11月



理事長 細谷善正

経営理念

地域と人にやさしいコミュニティバンクとして
中小企業・個人事業者と生活者の繁栄を願い、
きめ細かな金融サービスを通じて、
みなさまの〈のぞみ〉実現のパートナーになります。

行動指針

1. 私たちは、お客様の信頼こそが組合存続の礎と考え、法と正しい倫理に基づき、責任をもって行動します。
2. 私たちは、お客様の立場に立って考え、その真のニーズに応えます。
3. 私たちは、厳正なリスク管理の下に、健全経営を行います。
4. 私たちは、お客様と地域とのコミュニケーションを重視し、情報開示を積極的に行います。
5. 私たちは、お客様のお役に立てる金融サービスを提供するため、能力の向上に努めます。
6. 私たちは、相互信頼のもとに活力に溢れた働き甲斐のある企業風土をつくりま

のぞみ信用組合の沿革と概況

《 沿革 》

昭和27年6月	大阪化繊取引所及び大阪三品取引所の会員による職域信用組合として事業認可
昭和27年7月	大阪商業信用組合として事業開始
昭和28年7月	職域信用組合から地域信用組合へ変更 営業区域を大阪府内一円に拡張
昭和39年9月	本店を大阪市中央区東高麗橋2番35号に移転
平成16年1月	大阪庶民信用組合と合併し、のぞみ信用組合に名称変更
平成16年5月	本店を現所に移転

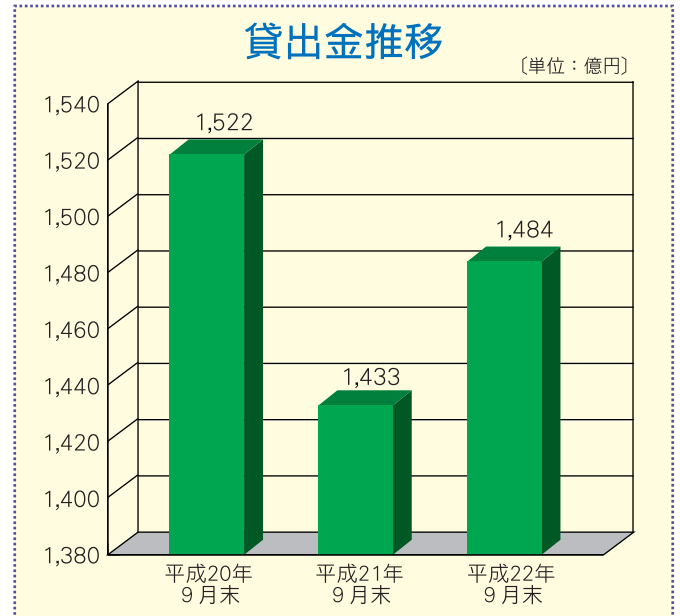
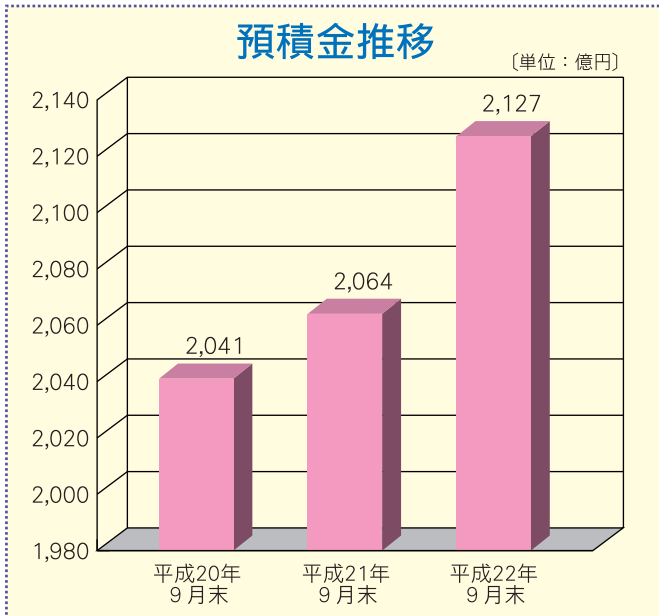
《 概況 》

出資金	4,283百万円
組合員	60,835人
店舗数	17店舗
役員	288名（うち、常勤役員10名）
営業区域	大阪府全域

（平成22年9月末現在）

預積金・貸出金の推移

預積金は、地域支援・社会貢献を目的とした「大阪ミュージアム構想応援定期」や「盲導犬育成事業支援定期」の発売が寄与し、前年同月比63億円増加（+3.0%）致しました。貸出金は、保証協会保証付融資等の事業者向け融資を積極推進した結果、前年同月比51億円増加（+3.5%）致しました。



(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

○平成22年度上半期の推移

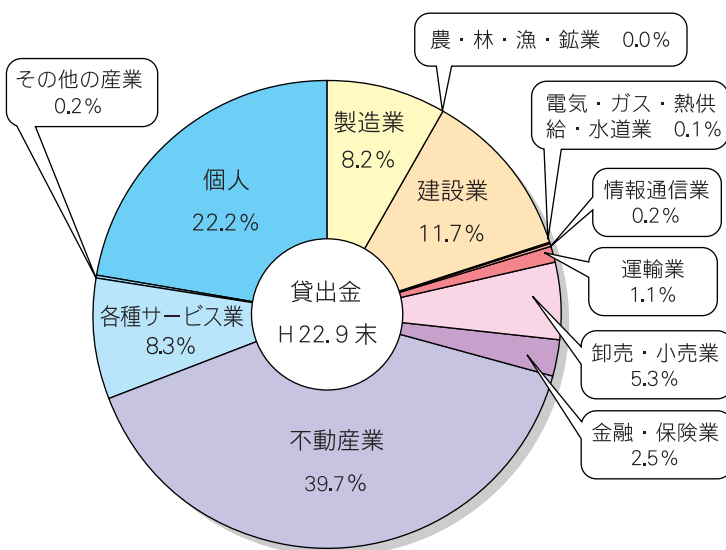
(単位：億円)

	平成22年 3月末	平成22年 9月末	増減率
預 積 金	2,030	2,127	4.78%
貸 出 金	1,422	1,484	4.38%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
率は、小数点第3位以下を切り捨て、第2位で表示しています。

貸出金の業種別構成

(単位：百万円、%)



業 種	金 額	構成比
製造業	12,299	8.2
農業	2	0.0
林業	—	—
漁業	—	—
鉱業	—	—
建設業	17,401	11.7
電気・ガス・熱供給・水道業	202	0.1
情報通信業	308	0.2
運輸業	1,741	1.1
卸売・小売業	7,958	5.3
金融・保険業	3,729	2.5
不動産業	58,952	39.7
各種サービス業	12,449	8.3
その他の産業	324	0.2
個人	33,090	22.2
合 計	148,457	100

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
構成比は、少数点第2位以下を切り捨て、第1位で表示しています。
表示における「—」は残高が全くないことを表しています。

資産・負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

科 目	資産の部		科 目	負債及び純資産の部	
	平成21年9月期	平成22年9月期		平成21年9月期	平成22年9月期
現 金	2,167	1,941	預 金 積 金	206,444	212,792
預 け 金	61,502	58,606	そ の 他 負 債	1,186	1,175
買 入 金 銭 債 権	-	-	賞 与 引 当 金	82	80
有 価 証 券	7,954	11,483	退 職 給 付 引 当 金	261	269
貸 出 金	143,310	148,457	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	96	114
そ の 他 資 産	2,373	2,535	そ の 他 の 引 当 金	101	151
有 形 固 定 資 産	3,233	3,173	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	145	145
無 形 固 定 資 産	66	57	債 務 保 証	754	582
繰 延 税 金 資 産	1,383	1,315	負 債 の 部 合 計	209,075	215,313
債 務 保 証 見 返	754	582	出 資 金	4,908	4,283
貸 倒 引 当 金	△ 3,313	△ 2,970	利 益 剰 余 金	5,135	5,272
(うち個別貸倒引当金)	(△ 2,098)	(△ 1,530)	組 合 員 勘 定 合 計	10,043	9,556
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 0	△ 2
			土 地 再 評 価 差 額 金	315	315
			評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	315	313
			純 資 産 の 部 合 計	10,358	9,870
合 計	219,433	225,183	合 計	219,433	225,183

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
表示における「-」は残高がまったくないことを表しています。

損益の状況

(単位：百万円)

科 目	平成21年9月期	平成22年9月期
経 常 収 益	2,833	2,725
資 金 運 用 収 益	2,727	2,596
(うち貸出金利息)	(2,425)	(2,286)
役 務 取 引 等 収 益	103	114
そ の 他 業 務 収 益	1	10
そ の 他 経 常 収 益	-	-
経 常 費 用	2,596	2,349
資 金 調 達 費 用	536	464
(うち預金利息)	(535)	(464)
役 務 取 引 等 費 用	96	92
そ の 他 業 務 費 用	△ 77	63
経 費	1,517	1,473
そ の 他 経 常 費 用	522	255

科 目	平成21年9月期	平成22年9月期
経 常 利 益	237	376
特 別 利 益	3	1
特 別 損 失	2	8
税 引 前 当 期 純 利 益	238	369
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	18	115
法 人 税 等 調 整 額	-	-
当 期 純 利 益	220	253

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
表示における「-」は残高がまったくないことを表しています。

○主要勘定の推移

(単位：百万円)

	平成20年9月末	平成21年9月末	平成22年9月末
業 務 純 益	777	759	627
コ ア 業 務 純 益	777	681	687
経 常 利 益	151	237	376
当 期 純 利 益	141	220	253

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

自己資本の構成

(単位：百万円)

項目	平成21年9月末	平成22年9月末
(自己資本)		
出資金	4,908	4,283
利益準備金	1,568	1,602
特別積立金	3,160	3,260
次期繰越金	406	410
基本的項目(A)	10,043	9,556
土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	207	207
一般貸倒引当金	1,215	1,439
補完的項目不算入額(△)	433	633
補完的項目(B)	989	1,013
自己資本総額(C)=(A)+(B)	11,032	10,570
控除項目計(D)	—	—
自己資本額(E)=(C)-(D)	11,032	10,570

項目	平成21年9月末	平成22年9月末
(リスク・アセット等)		
資産(オン・バランス)項目	116,093	120,190
オフ・バランス取引等項目	408	318
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	8,575	8,433
リスク・アセット等計(F)	125,077	128,943
単体Tier1比率(A/F)	8.02%	7.41%
単体自己資本比率(E/F)	8.82%	8.19%

- (注) 1. 「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第22号)に係る算式に基づき算出しております。
2. 平成21年9月末・平成22年9月末については、自己資本の一部を弾力化する特例(平成20年金融庁告示第79号)に基づき、「その他有価証券の評価差損」を基本的項目から控除しておりません。従来基準により控除した場合の自己資本比率は次の通りです。
- 平成21年9月末：「その他有価証券の評価差損」の額(0.5百万円)控除後の自己資本比率は8.82%になります。
 - 平成22年9月末：「その他有価証券の評価差損」の額(2百万円)控除後の自己資本比率は8.19%になります。
3. 表示における「—」は残高がまったくないことを表しています。

○自己資本比率推移

(単位：%)

	平成22年3月末	平成22年9月末	対前年度末比
自己資本比率	8.20	8.19	△ 0.01

(注) 率は、少数点第3位以下を切り捨て、第2位で表示しています。

諸利回り・諸比率

(単位：%)

	平成20年9月末	平成21年9月末	平成22年9月末
経費率	1.52	1.49	1.40
預積金利回	0.55	0.52	0.44
貸出金利回	3.40	3.31	3.16
有価証券利回	1.24	1.29	1.32
預貸金利鞘	1.33	1.30	1.32
総資金利鞘	0.70	0.60	0.56

(注) 率は、小数点第3位以下を切り捨て、第2位で表示しています。

有価証券の状況

○有価証券の取得価格、時価及び評価損益

(単位：百万円)

	平成20年9月末	平成21年9月末	平成22年9月末
取得価格	5,209	7,954	11,486
時価	5,234	8,115	11,809
評価損益	25	160	322

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
デリバティブ等商品はありません。

○有価証券種類別残高

(単位：百万円、%)

	平成20年9月末		平成21年9月末		平成22年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
国債	—	—	—	—	—	—
地方債	3,353	64.2	4,298	54.0	6,826	59.4
社債	1,835	35.1	3,539	44.4	4,542	39.5
株式	28	0.5	116	1.4	114	0.9
その他証券	—	—	—	—	—	—
合計	5,217	100.0	7,954	100.0	11,483	100.0

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
構成比は、少数点第2位以下を切り捨て、第1位で表示しています。
表示における「—」は残高がまったくないことを表しています。

金融再生法開示債権及び同債権額に対する保全額

(単位：百万円、%)

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額(D) (B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金 引当率 (C)/(A-B)
破綻更生債権及び これらに準ずる債権	H21.9末	4,086	2,730	1,356	4,086	100.0	100.0
	H22.9末	3,850	3,101	748	3,850	100.0	100.0
危 険 債 権	H21.9末	2,016	1,476	314	1,791	88.8	58.2
	H22.9末	1,555	903	326	1,229	79.0	50.0
要 管 理 債 権	H21.9末	290	55	37	92	31.9	15.8
	H22.9末	998	418	100	519	51.9	17.3
不 良 債 権 計	H21.9末	6,393	4,262	1,707	5,970	93.3	80.1
	H22.9末	6,404	4,423	1,175	5,599	87.4	59.3
正 常 債 権	H21.9末	137,834					
	H22.9末	142,910					
合 計	H21.9末	144,228					
	H22.9末	149,199					

(注) 開示対象債権は、貸出金に加え、債務保証見返、未収利息、仮払金等を含んでいます。
記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
構成比は、少数点第2位以下を切り捨て、第1位で表示しています。

○不良債権比率推移

(単位：%)

	平22年3月末	平成22年9月末	対前年度末比
不良債権比率	5.02	4.29	△ 0.73

(注) 率は、少数点第3位以下を切り捨て、第2位で表示しています。

金融円滑化への取組み

〔取組方針〕

当組合では、平成21年12月4日付で「中小企業者等金融円滑化法」が施行されたことを踏まえ、中小企業のお客様、住宅ローンをご利用のお客様からのご返済等に関するご相談について、お客様とのこれまでの取引関係やお客様の理解、経験、資産の状況等に応じて、適切かつ丁寧な対応に努め、地域のみなさまの金融円滑化に全役職員が一体となって取り組んでおります。

〔ご返済に関するご相談受付窓口〕

	ご相談受付窓口	苦情・相談窓口
担 当 窓 口	お取引いただいている営業店	本部 (審査部)
電 話 番 号	各営業店へお電話下さい	06-6944-2170 (ダイヤルイン)
受 付 時 間	午前9時～午後5時 (当組合の休業日は除く)	

〔実施状況〕 (平成21年12月4日～平成22年9月末までの累計)

(単位：件、百万円)

	申込受付		実 行		謝 絶		審 査 中		取 下 げ	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業者	901	15,411	779	13,654	49	694	52	904	21	156
住 宅 資 金	76	1,374	65	1,124	2	34	4	111	5	103

(注) 1. 「謝絶」には、受付後3ヶ月経過により「みなし謝絶」となり、その後実行した分(中小企業者20件509百万円、住宅資金1件9百万円)が含まれます。
2. 「審査中」は平成22年9月末現在の実数です。
※詳細につきましては、ホームページをご覧ください (<http://www.nozomi.shinkumi.jp/>)

地域貢献活動

■ 盲導犬育成事業を応援!!

— 盲導犬育成事業応援定期預金を発売 —
〔平成22年6月～8月〕

定期預金の預入金額に応じて
社会福祉法人 日本ライトハウスの
盲導犬育成事業に寄付をしました。



社会福祉法人 日本ライトハウスより
感謝状を頂きました。

お預入金額：173億円
寄付金額：30万円
定期預金をお預け下さいましたお客様へ
盲導犬ともども 感謝申し上げます。

■ 地元商店街のイベントに盲導犬と共に参加しました!!



い だ だ だ
韋駄天尊祭り〔港支店〕

盲導犬も参加!!



港支店と守口支店は、9月23、25日地元商店街
が主催する地域振興イベントに参加しました。

両イベントには社会福祉法人日本ライトハウ
スとのコラボレーションとして参加し、盲導犬
育成事業支援の募金活動を行うと共に、模擬店
の売上を寄付させて頂きました。

地域のお客様といつもと違った形の交流ができ、
大変有意義な1日となりました。



やるき100円商店街
〔守口支店〕

店舗一覧

本店	〒540-0026	大阪市中央区内本町 2丁目 3番 5号	電話 06-6944-2102
本店営業部	〒540-0026	大阪市中央区内本町 2丁目 3番 5号	電話 06-6944-2101
港支店	〒552-0012	大阪市港区市岡 1丁目 14番 3号	電話 06-6574-0356
守口支店	〒570-0034	守口市西郷通 1丁目 15番 16号	電話 06-6996-4681
吹田支店	〒564-0026	吹田市高浜町 4番 39号	電話 06-6382-0721
枚方支店	〒573-0022	枚方市宮之阪 3丁目 6番 30号	電話 072-847-4521
八尾支店	〒581-0802	八尾市北本町 1丁目 4番 25号	電話 072-922-0748
枚岡支店	〒579-8048	東大阪市旭町 3番 1号	電話 072-982-5481
城東支店	〒536-0013	大阪市城東区鳴野東 2丁目 11番 16号	電話 06-6968-3321
粉浜支店	〒559-0001	大阪市住之江区粉浜 1丁目 16番 16号	電話 06-6672-1881
萩原天神支店	〒599-8112	堺市東区日置荘原寺町 45番地 1	電話 072-286-5301
堺陵南支店	〒591-8034	堺市北区百舌鳥陵南町 3丁目 14番地	電話 072-277-6771
岡町支店	〒561-0885	豊中市岡町 1番 6号	電話 06-6841-0123
布施支店	〒577-0843	東大阪市荒川 1丁目 1番 22号	電話 06-6724-9101
徳庵支店	〒577-0007	東大阪市稲田本町 3丁目 11番 7号	電話 06-6744-3535
生野支店	〒544-0025	大阪市生野区生野東 2丁目 2番 23号	電話 06-6731-0051
四条畷支店	〒574-0001	大東市学園町 2番 13号	電話 072-878-1251
矢田支店	〒546-0021	大阪市東住吉区照ヶ丘矢田 3丁目 3番 39号	電話 06-6702-5710

店外ATM

日生病院 大阪市西区立売堀 6丁目 3番 8号 平日 8:45~19:00 土曜 9:00~17:00



みなさまの〈のぞみ〉をかなえるパートナー

のぞみ信用組合

<http://www.nozomi.shinkumi.jp>